基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	図書館運営事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●	●		●	●
事業対象	町民、近隣住民	目的	図書館の運営及び各種事業の展開を図る。			
事業概要	図書、視聴覚資料の貸出や資料の紹介、おはなし会等の行事など、教養、調査、研究、レクリエーションに資する活動を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	04	03	大事業	図書館運営事業

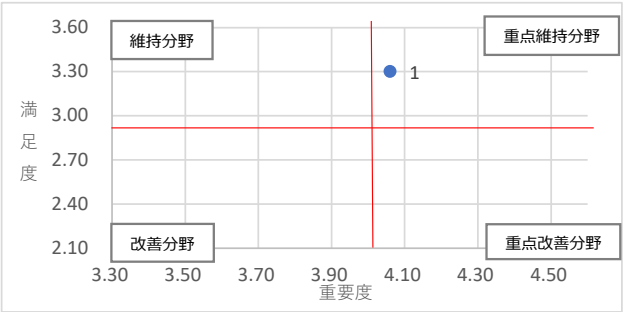
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	10,819	10,697			
	概算人件費	21,160	21,160			
		31,979	31,857	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	1.33 人	7,119 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	19 人	14,041 千円
	その他	人	千円
	合計		21,160 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	年間貸出者数(人)	計画値	80,121	81,000	81,000	81,000	81,000	81,000
		実績値		79,151				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	生涯学習の振興	4.06	3.30
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・貸出サービスの他、子ども・親子向け行事の実施、資料の充実・紹介に取り組んだ。また、職業体験や見学の受け入れ、学校と連携した資料展示など、小中学生への利用促進に努め、新たに「放課後子ども教室」と連携した取り組みを行った。
	課題	・利用状況が減少傾向にあるため、既存の利用者だけでなく新規利用者獲得のため、幅広い年齢層に対し、図書館利用を促進する取り組みを進める必要がある。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	要改善

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	生涯学習センター管理運営事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	●
事業対象	町民、町外住民	目的	生涯学習センター施設の維持管理及び運営を行う。			
事業概要	ホールや貸室の提供などを行い、生涯学習振興と生涯学習支援を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	04	05	大事業	生涯学習センター管理運営事業

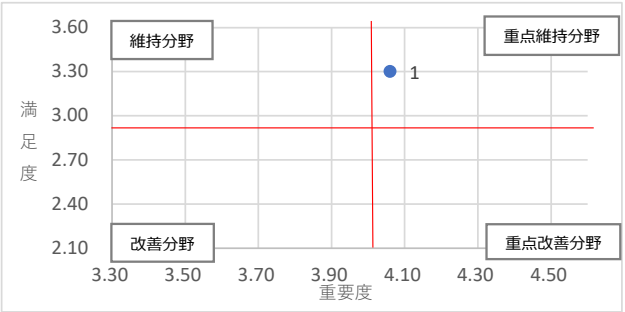
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	70,272	75,269			
	概算人件費	1,061	1,061			
		71,333	76,330	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	0.29 人	1,061 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	人	千円
	その他	人	千円
	合計		1,061 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	ラディアンの稼働率【戦略】（%）	計画値	44.4	46.0	47.0	48.0	49.0	50.0
		実績値		45.5				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	生涯学習の振興	4.06	3.30
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・モールにソファを設置するなど、利用者の居場所づくりを行うとともに、大規模改修に係る基本設計を実施した。
	課題	・開館より20年以上が経過し、老朽化による不具合が出ていることから、大規模改修まで適切な維持管理を行うとともに、閉館期間の事前周知について時期や方法についても検討していく。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	ふたみ記念館管理運営経費				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の文化振興の場として、ふたみ記念館を効果的に活用するための管理運営を行う。			
事業概要	観覧受付、館の維持管理、展示スペースの貸出業務等を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	04	05	大事業	ふたみ記念館管理運営事業

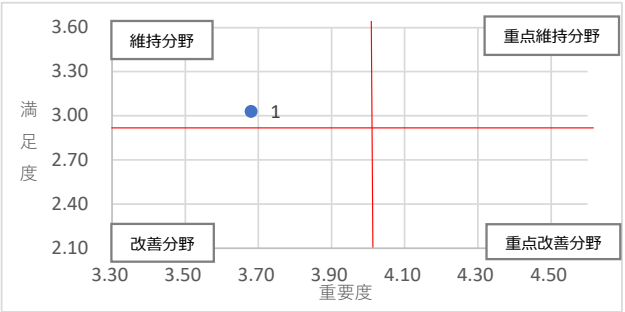
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	2,232	2,430			
	概算人件費	974	974			
	トータルコスト	3,206	3,404	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	0.21 人	974 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	人	千円
	その他	人	千円
	合計		974 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	年間来館者数（人）	計画値	468	480	480	480	480	480
		実績値		369				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	文化振興・歴史の継承	3.68	3.03
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・令和5年10月22日まで「利節と花」を、展示替えを行い10月28日から常設展「利節の描いた女性たち」を開催した。
	課題	・来館者数が伸びていないため、広報の方法や常設展の展示期間等について検討をする必要がある。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善

2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	要改善

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	テニスコート施設管理運営事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進・健康維持及び体育の振興を図る。			
事業概要	テニスコート施設を整備し、管理運営を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	05	02	大事業	テニスコート施設管理運営事業

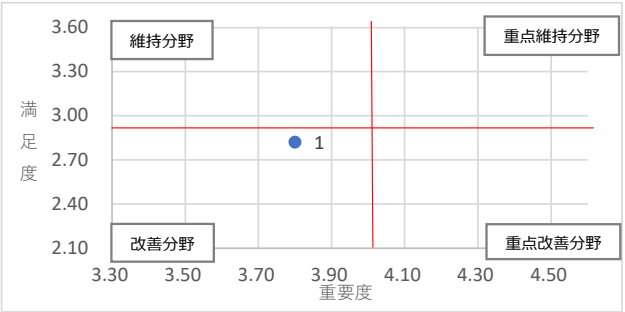
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	801	1,862			
	概算人件費	817	817			
	トータルコスト	1,618	2,679	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		819	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	0.17 人	625 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	人	千円
	その他	0.1 人	192 千円
	合計		817 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	年間利用者数（人）	計画値	14,269	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300
		実績値		13,542				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	スポーツの振興	3.80	2.82
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・休日を中心として高い稼働率で利用されており、施設に職員を配置しない運営とすることで、コストを抑えて運営することができた。
	課題	・軽微な修繕を継続しながら運営をしている。大規模改修を含め、テニスコートのあり方について検討をしていく必要がある。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	武道館施設管理運営事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育団体の振興を図る。			
事業概要	武道館施設の整備を行い、管理運営を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	05	02	大事業	武道館施設管理運営事業

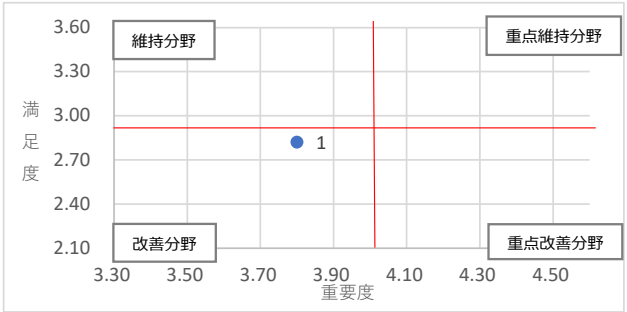
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	776	1,093			
	概算人件費	1,008	1,008			
		1,784	2,101	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		1,357	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	0.17 人	625 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	人	千円
	その他	0.2 人	383 千円
	合計		1,008 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	年間利用者数（人）	計画値	17,656	17,700	17,700	17,700	17,700	17,700
		実績値		17,703				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	スポーツの振興	3.80	2.82
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・平日・休日に関わらず、高い稼働率で利用されている。利用団体が日常管理をすることで、職員を配置しない運営としており、コストを抑えることができている。
	課題	・公共施設再配置・町有地有効活用実施計画（改定追補版）では、駅前複合施設へ機能移転することとなっているため、それまでは適切な維持管理をするとともに、徐々に、団体の活動場所を町立体育館等へ誘導するなど、機能移転の際に大きな混乱を生じさせないよう、努める必要がある。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	町立体育館施設管理運営事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育団体の振興を図る。			
事業概要	町立体育館施設を整備し、管理運営を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	05	02	大事業	町立体育館施設管理運営事業

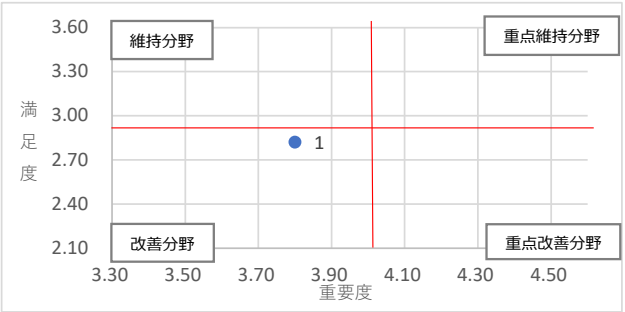
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	4,794	4,849			
	概算人件費	7,351	7,351			
		12,145	12,200	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		5,499	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	0.21 人	864 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	5 人	5,817 千円
	その他	0.35 人	670 千円
	合計		7,351 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	年間利用者数（人）	計画値	54,979	55,000	60,000	60,000	60,000	60,000
		実績値		58,544				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	スポーツの振興	3.80	2.82
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・平日・休日ともに高い稼働率で利用されている。
	課題	・空いている予約枠の有効活用や施設の修繕の実施時期を精査しながら運営をしていく必要がある。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	町民運動場施設管理運営事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育の振興を図る。			
事業概要	町民運動場の管理運営を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	05	02	大事業	町民運動場施設管理運営事業

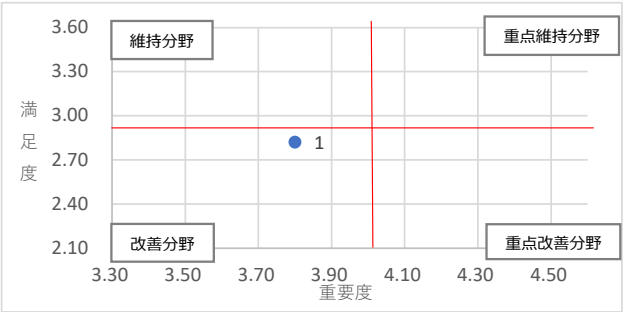
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	8,871	9,435			
	概算人件費	7,273	7,273			
		16,144	16,708	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		1,902	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	0.21 人	864 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	5 人	5,739 千円
	その他	0.35 人	670 千円
	合計		7,273 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	年間利用者数（人）	計画値	39,729	39,800	44,000	44,000	44,000	44,000
		実績値		43,411				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	スポーツの振興	3.80	2.82
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・予約のキャンセルに対する対策を行い、適切な予約運用ができるようになり、利用したい団体が利用できるようになった。
	課題	・大規模改修の内容について、検討を進める。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持

2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	山西プール施設管理運営事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育団体の振興を図る。			
事業概要	７月から８月にかけて山西プール施設を開設し、管理運営を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	05	02	大事業	山西プール施設管理運営事業

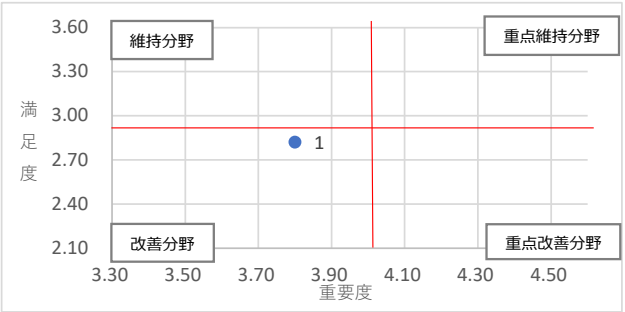
		Ｒ５決算額（千円）	Ｒ６決算見込	Ｒ７事業費	Ｒ８事業費	Ｒ９事業費
トータルコスト	直接事業費	11,756	15,214			
	概算人件費	1,064	1,064			
		12,820	16,278	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		843	0	0	0	0

Ｒ５概算人件費			
	正規職員	0.25 人	1,064 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	人	千円
	その他	人	千円
	合計		1,064 千円

成果指標			基準値	Ｒ５	Ｒ６	Ｒ７	Ｒ８	Ｒ９
①	年間利用者数（人）	計画値	5,469	5,500	5,800	5,800	5,800	5,800
		実績値		7,312				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	スポーツの振興	3.80	2.82
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・天候が安定し、また気温の高い日が続いたことにより、昨年度より大幅に利用者が増加した。
	課題	・町民温水プールの廃止に伴い、町内で稼働している唯一のプールで、学校の水泳授業にも利用されている。施設の老朽化が著しく、また、長寿命化に向けた大規模改修等の時期や気候変動対策などの内容を検討していく。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	要改善

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	町民温水プール施設管理運営事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育団体の振興を図る。			
事業概要	温水プールの施設を整備し、管理運営を図る。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	05	02	大事業	町民温水プール施設管理運営事業

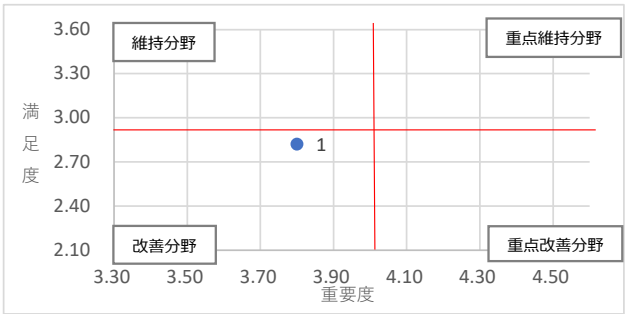
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	19,789	1,864			
	概算人件費	1,982	1,982			
	トータルコスト	21,771	3,846	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	0.46 人	1,982 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	人	千円
	その他	人	千円
	合計		1,982 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	年間利用者数（人）	計画値	32,808	32,808				
		実績値		0				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	スポーツの振興	3.80	2.82
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・町民温水プールは、設備等の老朽化が著しく、設備更新や修繕費用に約６億～７億円が必要と見込まれ、二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画（令和５年３月改定追補版）では、令和７年度までに廃止又は他用途への転用と位置づけられていた。そうした中、天井崩落の原因究明や対策を検討したところ、入館者の安全を確保するためには、大規模な修繕を要することがわかり、廃止の方向性が位置づけられている施設への予算措置は得策でないと判断した。 9月議会で早期に施設を廃止する条例案が可決され、令和６年３月３１日をもって廃止となった。 その後、高圧電力から低圧電力に切り替える工事を実施するなど、できるだけランニングコストを縮減するとともに、使用可能な備品などについては他施設等に移管した。
	課題	・建物の維持管理に関わる経費の縮減、施設跡地の利用方法、臨時駐車場借地のあり方について、検討を進める。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	－
２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	－

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	文化振興事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	●
事業対象	町民	目的	町民の文化・芸術活動を奨励し、活動を通じて町民相互の交流を深め、心豊かでうるおいのある生活ができるよう支援する。			
事業概要	町文化祭、ピアノマラソンコンサート等を開催する。					

事業予算

会計	01	款項目	09	04	05	大事業	文化振興事業

		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	309	286			
	概算人件費	1,046	1,046			
		1,355	1,332	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

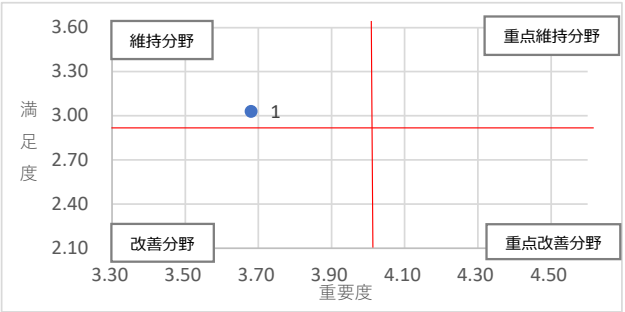
R５概算人件費			
	正規職員	0.23 人	1,046 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	人	千円
	その他	人	千円
	合計		1,046 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	文化祭来場者数（人）	計画値	2,946	2,946	3,900	4,100	4,300	4,500
		実績値		3,634				
②	ピアノマラソンコンサート参加者数（人）	計画値	76	80	80	80	80	80
		実績値		90				

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	文化振興・歴史の継承	3.68	3.03
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



分析

前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・事業の開催により町民が文化や芸術に触れる機会の提供に努め、多くの町民の参加や来場につながった。
	課題	・文化や芸術に触れる機会の提供に継続して取り組む必要がある。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	文化財保護普及啓発事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	
事業対象	町民、文化財保有者	目的	町の文化財保護推進を図り、歴史や文化財を町民に周知し、文化財保護の思想を高め、町を愛する心を養う。			
事業概要	学芸員を配置し、文化財保護に関する事務事業を行う。また、町指定文化財の管理運営を補助する。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	04	04	大事業	文化財保護普及啓発事業

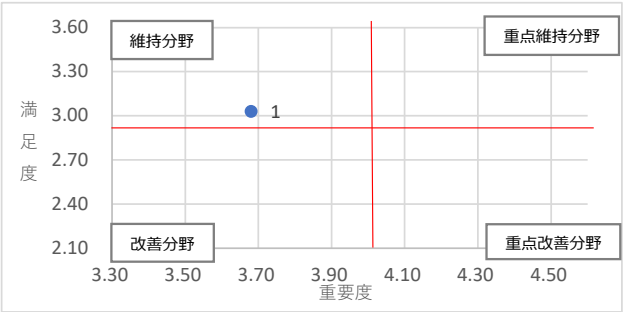
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	236	236			
	概算人件費	2,132	2,132			
	トータルコスト	2,368	2,368	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	0.08 人	432 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	1 人	1,700 千円
	その他	人	千円
	合計		2,132 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	—	計画値						
		実績値						
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	文化振興・歴史の継承	3.68	3.03
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・町指定文化財の適切な保護のため支援を行った。また、文化財保護普及啓発のため、ラディアンの空いている壁面を活用し、パネル展示を開催した。
	課題	・歴史、文化に触れる機会の提供に継続して取り組む必要がある。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	伝統芸能保存事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	
事業対象	町民	目的	郷土に伝わる芸能を幅広く町民に知っていただき、その保存と育成を目指す。			
事業概要	民俗芸能のつどいの開催や団体の育成を図る。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	04	04	大事業	伝統芸能保存事業

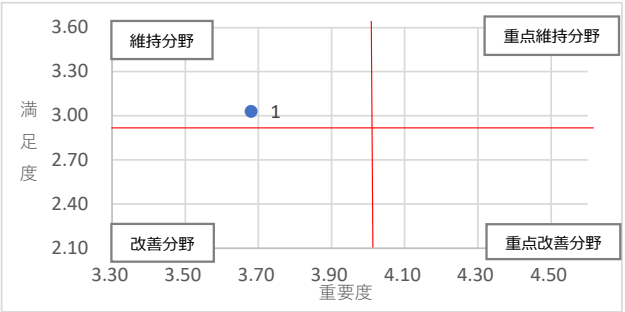
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	423	522			
	概算人件費	272	272			
	トータルコスト	695	794	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	0.06 人	272 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	人	千円
	その他	人	千円
	合計		272 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	民俗芸能のつどい観覧者数（人）	計画値	332	405	590	590	590	590
		実績値		590				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	文化振興・歴史の継承	3.68	3.03
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・４年ぶりに民芸連加盟全団体が参加して民俗芸能のつどいを開催し、多くの来場者があった。
	課題	・歴史、文化に触れる機会の提供に継続して取り組む必要がある。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	埋蔵文化財調査事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民、事業者	目的	埋蔵文化財保護のための各種事務事業を行う。			
事業概要	埋蔵文化財包蔵地内の開発行為等において、必要に応じて試掘調査を行う。また、県への届出等事務処理を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	04	04	大事業	埋蔵文化財調査事業

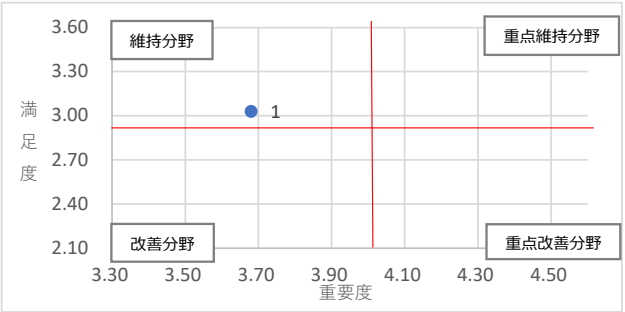
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	605	486			
	概算人件費	458	458			
	トータルコスト	1,063	944	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	0.05 人	106 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	1 人	352 千円
	その他	人	千円
	合計		458 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	—	計画値						
		実績値						
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	文化振興・歴史の継承	3.68	3.03
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・埋蔵文化財包蔵地内において適切な開発行為が行われるよう的確な指導、助言を実施した。試掘調査実績は4件であった。
	課題	・埋蔵文化財発掘調査専門職には発掘実績など県が定める基準があるが、それを満たせる者が少なく、後任の雇用に課題がある。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	にのみや町民大学推進事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	町民	目的	学習機会の提供や学習相談や情報提供などの学習支援を行い、町民の生涯学習の推進を図る。			
事業概要	講座の開設と併せ、生涯学習指導者の養成・育成を行い、町民が主体となった町民大学を開催する。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	04	05	大事業	にのみや町民大学推進事業

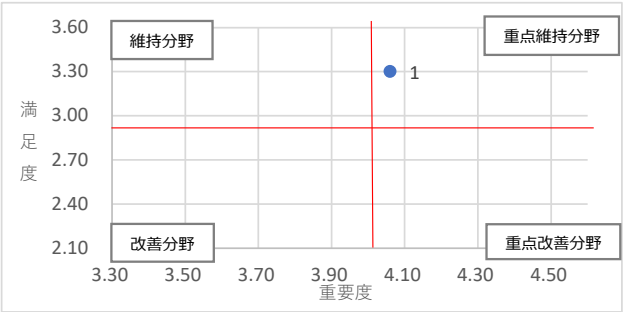
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	404	689			
	概算人件費	1,374	1,374			
	トータルコスト	1,778	2,063	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	0.03 人	140 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	2 人	1,234 千円
	その他	人	千円
	合計		1,374 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	講座の年間募集人数に対する充足率(%)	計画値	100	100	100	100	100	100
		実績値		92				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	生涯学習の振興	4.06	3.30
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・多様な学習講座の企画により、多世代の交流の場となるような講座の開催や参加者同士での継続学習につながった講座もあるなど、生涯学習の推進が図られている。
	課題	・講座を企画・運営する生涯学習ボランティアは、高齢化とともに会員数が減少してきている。また、講座の募集情報の広報についても検討する必要がある。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	図書館資料整備事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●	●		●	
事業対象	町民、近隣住民	目的	図書資料の整備に努め、情報提供の場をつくり、サービスの向上を図る。			
事業概要	図書館資料の選択・収集・整理を行い、利用に供する。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	04	03	大事業	図書館資料整備事業

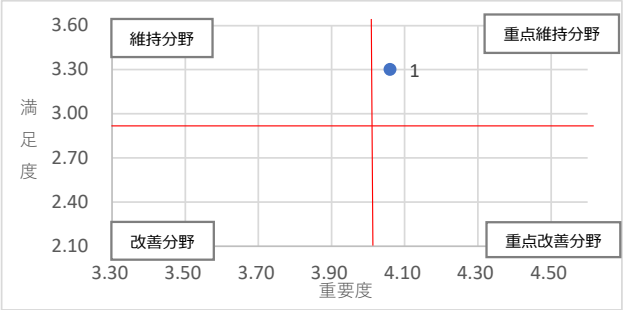
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	7,278	7,180			
	概算人件費	13,745	13,745			
		21,023	20,925	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	0.79 人	4,299 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	19 人	9,446 千円
	その他	人	千円
	合計		13,745 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	－	計画値						
		実績値						
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	生涯学習の振興	4.06	3.30
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・定期的な受入と除籍により、資料の鮮度維持に努めた。
	課題	・ラディアン大規模改修工事に向けて、保存すべき資料の整理と除籍作業を進める必要がある。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	社会教育委員経費				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●	●		●	
事業対象	町民	目的	諸計画の立案、教育委員会からの諮問への答申等、社会教育に関し教育委員会に助言する社会教育委員を置く。			
事業概要	社会教育振興のための会議を開催し、関係事業についての調査研究を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	04	01	大事業	社会教育委員経費

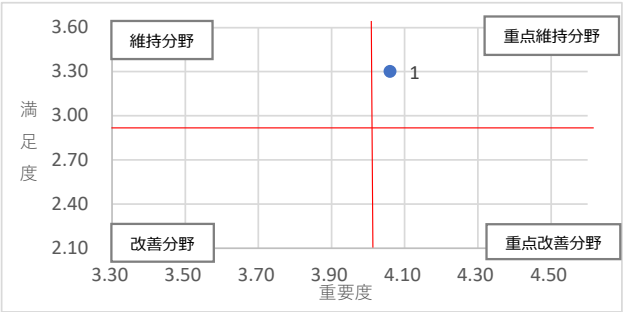
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	243	276			
	概算人件費	936	936			
	トータルコスト	1,179	1,212	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	0.19 人	936 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	人	千円
	その他	人	千円
	合計		936 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	—	計画値						
		実績値						
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	生涯学習の振興	4.06	3.30
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・年６回の会議を開催し、社会教育の推進に関する意見交換を行った。あわせて、生涯学習推進計画の素案についても意見をいただき、令和６年３月に策定することができた。
	課題	・ラディアンの大規模改修や図書館のリニューアルなどの計画や各事業の方向性などについて意見交換を行いながら、よりよい社会教育のあり方を検討していく。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	青少年育成地域活動事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●	●		●	
事業対象	町民	目的	青少年指導員の指導・助言により、地域青少年の健全育成を図る。			
事業概要	青少年育指導員によるジュニアリーダーの養成、広域連携中学生交流洋上体験研修など、青少年の健全育成に資する事業を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	04	02	大事業	青少年育成地域活動事業

		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	1,136	1,215			
	概算人件費	1,061	1,061			
	トータルコスト	2,197	2,276	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	0.25 人	1,061 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	人	千円
	その他	人	千円
	合計		1,061 千円

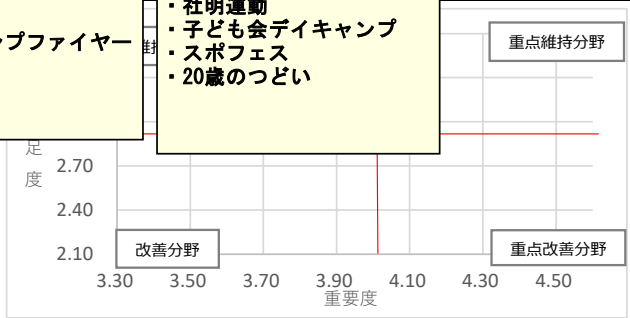
成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	青少年育成支援事業数	計画値	4	4	6	6	6	6
		実績値		6				
②	青少年指導員が他団体の事業に協力した回数	計画値						
		実績値						

R4実績
・530
・スポフェス
・夜の学校でキャンプファイヤー（山小PTA）
・20歳のつどい

R5実績
・530
・ラジオ体操研修
・社明運動
・子ども会デイキャンプ
・スポフェス
・20歳のつどい

		重要度	満足度
1	青少年の健全育成	3.76	
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・昨年に引き続き青少年によるバンド演奏やダンスの発表会を開催した。今回から運営にも中学生のボランティアに参加してもらうなど、参加体験の場ともなった。
	課題	・感染症の流行に伴い、事業が実施できないまま、委員の改選を迎えたこともあり、委員の知識・技術の向上や、活動支援のあり方についての検討が必要である。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善

2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	要改善

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	子ども会活動支援事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	町民	目的	子どもたちの健全育成のため、各種活動を通して、友情・協力・奉仕の精神を培い、心豊かに育つよう、子ども会活動の支援に努める。			
事業概要	子ども会指導者研修会の実施や子ども会活動への事業補助を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	04	02	大事業	子ども会活動支援事業

		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	1,008	1,434			
	概算人件費	54	54			
	トータルコスト	1,062	1,488	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

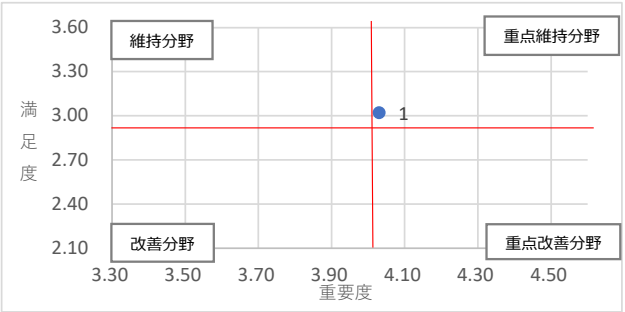
R５概算人件費			
	正規職員	0.01 人	54 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	人	千円
	その他	人	千円
	合計		54 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	子ども会加入率（%）	計画値	61.2	61.2	61.2	61.2	61.2	61.2
		実績値		59.9				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	地域と連携した教育活動の充実	4.03	3.02
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・野外研修「思い出遠足」を開催し、子ども達に自主性や協調性を身に着ける機会を創出した。また、青少年指導員やスポーツ推進委員と協力して事業を運営することで、三団体の連携を図った。
	課題	・子ども会を解散する地区もあり、子ども会のあり方が変わる中で、地域で子どもを育てる観点から他団体と連携した事業を進めるとともに、支援のあり方についても検討が必要である。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	要改善

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	20歳のつどい関係経費				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	
事業対象	町民	目的	新たに成人した青年たちを祝福し、社会人としての自覚と責任について認識していただき、二宮町民としての意識の高揚に努める。			
事業概要	新成人による実行委員会を組織し、祝賀会の企画運営を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	04	02	大事業	20歳のつどい関係経費

		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	108	125			
	概算人件費	745	745			
	トータルコスト	853	870	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

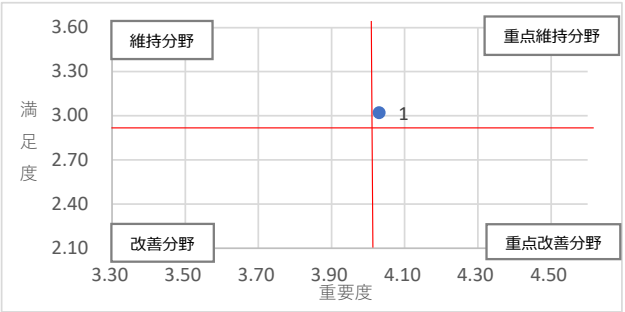
R５概算人件費			
	正規職員	0.17 人	745 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	人	千円
	その他	人	千円
	合計		745 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	祝賀会式典参加率（%）	計画値	72.1	72.1	73.0	74.0	75.0	76.0
		実績値		70.6				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	地域と連携した教育活動の充実	4.03	3.02
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・今年度は20歳を迎えた方の他、親の式典会場への入場も可能とした。
	課題	・親の会場への入場については、定員の都合上１名のみとしており、周知方法などに課題ある。また、会場となっているラディアンの大規模改修に向け、閉館期間の会場の選定など検討が必要である。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	地域学校協働活動推進事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	●
事業対象	町民、学校職員	目的	コミュニティ・スクールの枠組みを活用し、地域学校協働活動の推進を図る。			
事業概要	放課後子ども教室など、学校と連携し、地域の教育力を生かした子どもの健全育成事業を実施。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	04	05	大事業	地域学校協働活動推進事業

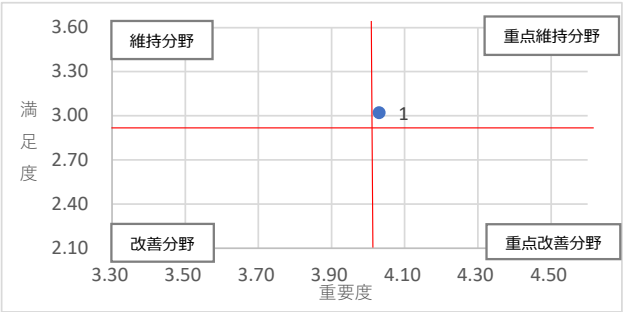
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	1,702	2,299			
	概算人件費	3,011	3,011			
		4,713	5,310	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	0.38 人	1,777 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	2 人	1,234 千円
	その他	人	千円
	合計		3,011 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	放課後子ども教室の登録率【戦略】（%）	計画値	26.9	27.0	27.5	28.0	28.5	29.0
		実績値		41.9				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	地域と連携した教育活動の充実	4.03	3.02
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・放課後の居場所として、各校12回開催した。また、今年度は初めて、夏休みに３小学校合同で事業を開催した。
	課題	・登録数が伸びている一方で、スペースの確保や暑い時期を避けたことにより実施時期に偏りがでているなど、放課後の居場所のあり方に検討が必要である。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	スポーツ推進委員活動事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	
事業対象	町民	目的	地域のスポーツ・レクリエーション活動を推進する。			
事業概要	ユニカールなどのニュースポーツ普及活動や各団体等と連携しながら、町民がスポーツにふれる機会づくりに努める。					

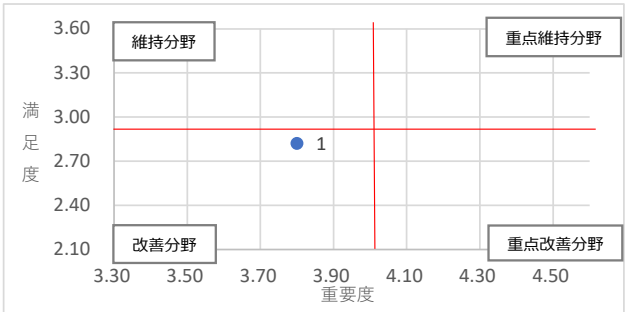
事業予算							
会計	01	款項目	09	05	01	大事業	スポーツ推進委員活動事業
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費	
トータルコスト	直接事業費	536	643				
	概算人件費	625	625				
		1,161	1,268	0	0	0	
国庫/県支出金		0	0	0	0	0	
その他		0	0	0	0	0	

R５概算人件費			
	正規職員	0.17 人	625 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	人	千円
	その他	人	千円
	合計		625 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	スポーツにふれる機会づくりの創出（回）	計画値	3	3	5	5	5	5
		実績値		3				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	スポーツの振興	3.80	2.82
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・3団体（スポーツ推進委員・青少年指導員・子育連）交流事業やユニカール体験会等を開催し、スポーツにふれる機会づくりの創出に努めた。
	課題	・感染症の流行に伴い、事業が実施できないまま、委員の改選を迎えたこともあり、委員の知識・技術の向上が必要である。事業の実施方法等について、検討が必要である。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	要改善

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	二宮町体育祭事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	
事業対象	町民	目的	広く町民にスポーツ・レクリエーションの普及を図り、スポーツ精神の高揚と併せて体力づくりを推進する。			
事業概要	地区代表選手によるリレーや綱引きなど、多彩な種目により体育祭を開催する。					

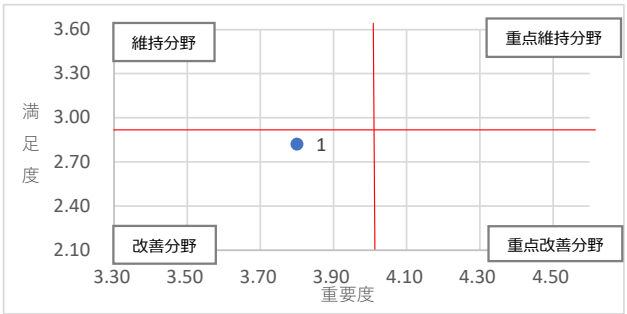
事業予算						
会計		款項目			大事業	
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	0	－	－	－	－
	概算人件費	0	－	－	－	－
		0	0	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	人	千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	人	千円
	その他	人	千円
	合計		0 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	－	計画値						
		実績値						
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	スポーツの振興	3.80	2.82
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・体育祭については、これまでも地区長、スポーツ推進委員、スポーツ協会と開催の方法等について意見交換を実施してきた中で、地区役員の負担軽減を求める意見が寄せられたことから、改めて、体育祭のあり方を検討するため、地区長にアンケート調査を実施した。そのアンケート結果からは、地区役員の参加者集めや経費の負担が重いという意見が多く、また、体育祭については令和元年度以降開催しておらず、地区役員も体育祭を経験していない方が多いことから、開催に不安を感じるといった意見もあった。一方、新型コロナウイルス感染症の流行を契機に、イベントへの参加方法も自主的に参加することが主流となってきており、地区の負担軽減が求められている現状においては、従来のような開催方法による体育祭は困難と判断し、廃止とした。
	課題	－

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	－

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	－

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	社会体育推進事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	
事業対象	町民	目的	社会体育振興のため、各種スポーツ活動の推進を図る。			
事業概要	町スポーツ協会への補助等を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	05	01	大事業	社会体育推進事業

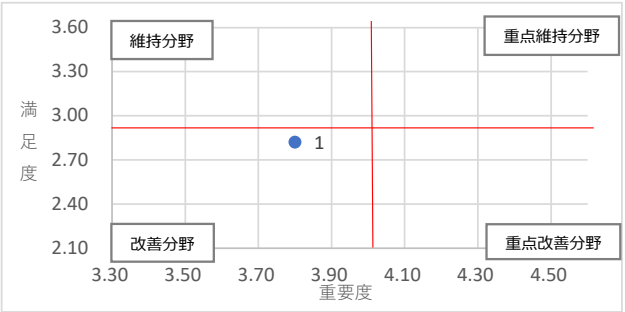
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	925	1,118			
	概算人件費	726	726			
	トータルコスト	1,651	1,844	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	0.19 人	726 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	人	千円
	その他	人	千円
	合計		726 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	—	計画値						
		実績値						
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	スポーツの振興	3.80	2.82
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・スポーツ協会の運営補助金から事業補助金に切り替えるよう、補助要綱の見直しを行った。補助金がどの事業に充当されているか、町と協会の相互で理解ができるようになった。
	課題	・団体育成経費として補助している部分については、不公平という意見もあることから、検討を進める必要がある。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	要改善

基礎評価シート（令和５年度　実績）

予算等事業名	人権教育推進事業				所管課	生涯学習課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民	目的	人権に対する理解と認識を深められるよう、研修会等を開催する。			
事業概要	人権教育研修会の開催や参考資料の収集を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	04	05	大事業	人権教育推進事業

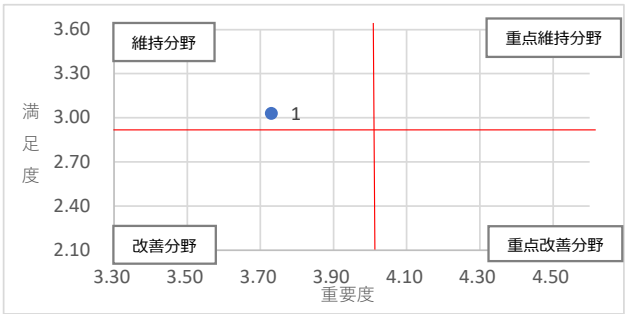
		R５決算額（千円）	R６決算見込	R７事業費	R８事業費	R９事業費
トータルコスト	直接事業費	42	42			
	概算人件費	335	335			
		377	377	0	0	0
国庫/県支出金		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0

R５概算人件費			
	正規職員	0.07 人	335 千円
	再任用職員	人	千円
	会計年度任用職員	人	千円
	その他	人	千円
	合計		335 千円

成果指標			基準値	R５	R６	R７	R８	R９
①	人権教育研修会参加者数（人）	計画値	122	25	25	25	25	25
		実績値		25				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	人権・平和の推進	3.73	3.03
2			
3			
全体平均		4.09	2.93



重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・今年度は町立小中学校の人権教育担当者会と合同開催し、教育現場等で役立ててもらおうと教職員と社会教育関係者を対象に、インターネットにおける人権問題について講義とグループワークによる研修会を行った。
	課題	・人権における問題は多岐にわたっており、ニーズを把握しながら、研修会のテーマを選定していく必要がある。

※　総合評価：「良好」「適当」「不良」　　※　方向性　「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持

２次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持